

目標達成計画

作成日：平成22年3月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	スタッフ全員でアセスメントに取り組めていない。	アセスメントの意義を理解し、積極的に情報を把握し、ケアに結びつける。	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ一人一人が専門職として利用者をとらえ、情報を収集する。また、その情報を共有し、ケアプランにつなげる。 ・アセスメントツールの研修を行う。 	6ヶ月
2	48	・自立度の高い方を中心にお手伝い(参加)していただいております。また、役割として活動していない。	その人に合わせた役割を作り、生きがいや楽しみに結びつける。	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントから得た情報やADLに基づき、役割を分担し、自立度の高い方に偏らないようにする。 ・役割を自身を持って、楽しんで取り組めるよう、各利用者にあわせた準備を行う。 	12ヶ月
3	21	各利用者の性格もあつてか、入居者同士の関係性よりスタッフの方が強い方がいる。	個人を尊重しつつ、お互いを認め合えるようになる。	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフが間に入り、仲を取り持つ。徐々にスタッフのいない時間を作る。 ・利用者間の関係性をはかるためにも共同生活の中で役割を作り、お互いが助け合って生活している環境を作る。 	6ヶ月
4	42	毎食後の口腔ケアができていない。	口腔ケアを通して、誤嚥性肺炎や食欲低下等を予防する。	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔ケアの研修を開き、スタッフのスキル向上を行う。 ・本人の意思を尊重しつつ、毎食後の誘導を試みる。 	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。